

平成 29 年 9 月 13 日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者様ご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

【研究課題名】 認知症高齢者へ認知症看護を実践することによる身体拘束率減少にむけた取り組み(看護ケアの質向上への取り組み)

【研究責任者】 所属：A 棟 6 階病棟

職名：看護師

氏名：葛西英世

【研究の概要】 高齢者や認知症患者のケアをしていく中で、急性期認知症ケアモデルの基盤となるパーソン・センタードな視点のケアを実践し、その症例を検討していくことで不要な身体拘束数を減少させるための研究。本研究ではパーソン・センタード・ケア導入前後での転倒転落件数、チューブトラブル発生件数及び身体拘束数の変化と、身体拘束に対する看護師の認識の変化を明らかにすることを目的とする。

【研究の方法】

●対象となる患者様

身体拘束を行っている患者様で 2017 年 4 月から 2017 年 11 月中旬まで入院された方

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

- ① 身体拘束を行っている患者様とその御家族様の入院期間中の身体拘束に係る看護記録

対象：平成 29 年 4 月から 11 月中旬に入院した認知症患者の身体拘束の看護記録

書式：入院期間・拘束期間・拘束理由・拘束の種類を一覧にしたもの（エクセル使用）
②前年度までの当病棟における転倒転落件数、チューブトラブル発生件数と身体拘束率
等

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2017年9月1日から11月15日まで

[研究の発表]

院内の看護研究発表会や看護系の学会で発表する予定です

2018年3月（横須賀共済病院6階講堂）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先まで申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前8時30分から午後17時15分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

A棟6階病棟 葛西英世（研究責任者）・伊藤浄美（病棟師長）

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上